

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】平成 25 年 4 月 25 日 (2013.4.25)

【公開番号】特開 2009-229459 (P2009-229459A)

【公開日】平成 21 年 10 月 8 日 (2009.10.8)

【年通号数】公開・登録公報 2009-040

【出願番号】特願 2009-65527 (P2009-65527)

【国際特許分類】

G 0 1 R 15/24 (2006.01)

【F I】

G 0 1 R 15/07 B

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 3 月 15 日 (2012.3.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

キャリア部 (306) と、

前記キャリア部 (306) 上に設けられ、微小電子機械 (MEMS) 電流検出装置の光路 (402、403) および前記光路 (402、403) 内の磁気感受性要素 (401) を含む、光学部 (301) と、

前記キャリア部 (306) 上に設けられ、前記光路 (402) の第 1 の端部と動作状態で連通する、光源 (302a) と、

前記キャリア部 (306) 上に設けられ、前記光路 (403) の第 2 の端部と動作状態で連通する、光検出器 (302b) と、
を含む、MEMS 電流検出装置。

【請求項 2】

前記磁気感受性要素 (401) は、フェリ磁性ブロック、強磁性ブロック、磁気感受性結晶または偏光維持光ファイバである、請求項 1 記載の装置。

【請求項 3】

前記光源 (302a) は、スーパーミネセントダイオード、発光ダイオードまたはレーザーダイオードである、請求項 1 記載の装置。

【請求項 4】

前記光検出器 (302b) と動作状態で通信する信号処理部 (303) をさらに含む、請求項 1 記載の装置。

【請求項 5】

前記信号処理部 (303) は、前記光源 (302a) と動作状態で通信する、請求項 4 記載の装置。

【請求項 6】

前記信号処理部 (303) は、前記磁気感受性要素 (401) に比較的密接して流れる電流の量を測定するように構成される、請求項 5 記載の装置。

【請求項 7】

前記信号処理部 (303) は、前記磁気感受性要素に比較的密接して流れる電流の量を測定するように構成される、請求項 4 記載の装置。

【請求項 8】

前記信号処理部と動作状態で通信する通信部（３０４）をさらに含む、請求項１１記載の装置。

【請求項９】

前記通信部（３０４）は、前記信号処理部によって測定した電流測定結果を送信するように構成される、請求項８記載の装置。

【請求項１０】

前記通信部、前記信号処理部、前記光源および前記光検出器をＥＭＩからアイソレートするように構成された電磁アイソレーション（ＥＭＩ）バリア（３０５）をさらに含む、請求項８記載の装置。